

私たちは忘れない！写真展開催します。ぜひ、ご来場ください！

「子どもたちの3・11ユニセフ東日本大震災報告写真展」

◆展示日程：10月2日（火）～6日（土）10時～18時（最終日16時）

◆展示会場：東北電力グリーンプラザ アクアホール（電力ビル1F）

昨年9月、東京国際フォーラムでの展示を皮切りに、ニューヨーク国連ビルでも展示された写真の数々。ユニセフだけでなく、国内報道各社、著名写真家の協力をいただいた写真展です。被災を乗り越えて生きる子どもたちの姿や、復興への希望を感じとっていただければ幸いです。



ふじ幼稚園(山元町)落成式

8月24日、アグネス・チャン大使が落成をお祝いするために宮城県を訪れました。昨年から“Tegami Project”でも園児や先生たちと交流を持っていました。齋藤町長はじめ町の関係者、設計士の手塚貴晴氏・由比氏も園舎の完成には感慨もひとしおの様子でした。



木造平屋造りの園舎
100名の園児が待ち望んでいました

吉田保育所(亶理町)上棟式

9月9日、津波で被災した吉田保育所の仮園舎の上棟式が行われました。外壁には津波で被災したマツを使い、震災の記憶を伝えていきます。この園舎も、世界各国の人々の思いを、ユニセフが橋渡しできることをうれしく思っています。式のあとは「もちまき」で、園児や保護者が多数参加しました。12月完成予定です。



マザーズホーム、一景島保育所(気仙沼)落成式

震災からちょうど1年半の9月11日、両施設の落成式が行われました。この日は、震災の際、ツイッターを見て東京消防庁のヘリを飛ばした猪瀬東京都副知事が来賓として出席されました。（震災の夜、一景島保育所の子どもたちほか大勢が公民館屋上で孤立。マザーズホームの園長の家族へ発信したメールからロンドンの息子さんがツイッターで訴え、それを目にしたのが猪瀬さんでした。）気仙沼市長や、アグネス大使や日本ユニセフ協会東郷副会長も出席し、お祝いしました。

式の終了後はアグネス大使が、園児たちへ絵本の読み聞かせを行い、交流しました。 ©日本ユニセフ協会



北海道ユニセフ協会主催による「報告会」で、ご支援のお礼と現状報告を行ってきました。

9月3日・4日・5日は、北海道ユニセフ協会が東日本大震災での募金のお礼と現状報告する機会を設けてくださいました。福島・宮城・岩手の各県ユニセフ協会の事務局長が札幌を訪れ、報告させていただきました。今も、被災地のことを気にかけてくださる方々が多いことにおどろき、そして感謝の気持ちでいっぱいです。